

↓「セロひきのゴーシュ」の朗読（左から東海さん、中山さん、川島さん、久保さん）



まちの話題をお知らせします。

チェロと朗読による 宮沢賢治の世界

2月23日に、なびあすで宮沢賢治作品の朗読会が開催されました。

このイベントは、没後80年になる宮沢賢治の詩や物語をチェロと朗読で楽しむというもので、朗読はFBCアナウンサーの川島秀成さん、中山裕子さん、東海佳奈子さんが、チェロ演奏は久保峠さんが担当されました。

朗読会では、「雨ニモマケズ」や「セロひきのゴーシュ」等を朗読。約150人の聴衆は、チェロの音色にあわせて届けられる表現力豊かなプロの朗読に聴き入っていました。



↑朗読会では、美方高校合唱部による「星めぐりの歌」(宮沢賢治作曲)の合唱も行われました

↓山口町長に受賞を報告する「めめたんごの会」の皆さん(2月15日)



10年間の地道な活動が評価 めめたんご、「野の花文化賞」を受賞

読み聞かせサークル「めめたんごの会」が、「野の花文化賞」(福井県文化振興事業団主催)を受賞しました。この賞は、ひっそりと咲く野の花のように地道に文化の保存や普及活動に取り組む個人・団体に贈られるものです。

同会の会員数は13人。美浜東小学校で週3回、年間100回以上の読み聞かせを行っているほか、町内に伝わる民話を紙芝居にして紹介しています。

リーダーの原智津榮さんは「ボランティアで続けてきた活動が受賞できて嬉しい。これからは、この活動の輪を広げていきたい」と話されていました。

↓優勝旗を受け取る佐田チーム



佐田、強し!! 美浜町総合競技大会の結果発表

3月3日に、総合体育館で平成24年度美浜町総合競技大会の表彰式が行われました。

総合競技大会は、平成24年度中に町体育協会が主催した全7競技の大会結果にそれぞれ点数をつけ、獲得した合計点数を競うもので、町内18ブロックが参加して行われてきました。

結果は、多くの競技でコンスタンスに上位入賞した佐田チームが、2連覇を果たしました。

大会結果は次のとおりです。

(優勝) 佐田 (準優勝) 松郷 (3位) 新庄
(敢闘賞) 久々子

↓魔王軍団に雪玉を投げつける子どもたち



↓玉入れならぬ雪玉入れ



冬の大運動会 美浜新庄冬まつり

2月16日に、新庄小学校で「美浜新庄冬まつり」と題した運動会が開催されました。

このイベントは、地域を盛り上げようと地元の若者たちが中心となって企画したもので、当日は町内外から約120人が参加しました。

運動会は、新庄に現れた魔王軍団と競技を通して戦い、新庄に平和を取り戻すという設定で行われ、4チームに分かれた子どもたちは綱引きや雪玉入れ等全7競技を楽しみました。

また、会場には雪を集めて作った滑り台も設置され、そりを楽しむ親子連れの歓声が上がっていました。



↑人気を呼んだ滑り台コーナー



↑野球少年たちと握手する王さん

↓山口町長にサイン入りのバットを手渡す王さん



世界のホームラン王

王貞治さんが来町

3月4日に、元プロ野球選手の王貞治さんが町役場を訪問されました。

今回の訪問は、今年8月に嶺南地域で世界少年野球大会が開催されることが決まり、同大会を主催する(財)世界少年野球推進財団の理事長である王さんが、開催地の一つとなった美浜町を表敬に訪れたものです。

当日は地元の少年野球団員と町職員が拍手で出迎え、その後山口町長が町民広場野球場の位置や美浜・五木ひろしまラソン等について紹介しました。

王さんは集まった野球少年たちに「みんなの年齢だと、練習すればするほど上手になる。8月にはみんなのプレーを見ることができるので、それまで腕を磨いてほしい」とメッセージを送られました。



↑王さんとの記念撮影